

文化講演会の報告

【文化講演会】

平成二十二年年度の「ふるさと上越ネットワーク 文化講演会」が平成二十三年一月二十三日（日）午後四時から「アルカディア市ヶ谷」で開催されました。今回の講師は昨年『おまんた、えますぐ使える、えつちよまえの上越弁』という上越弁のCDを制作された有沢栄一さんです。

小坂恵美さんの司会で、講演に先立ち会長の挨拶があり、続いて上越市自治・市民環境部の野口壮弘部長による上越市の近況報告がありました。

有沢さんの講演は、上越地方の方言の研究を始めたきっかけから、長年にわたる上越弁の収集、CD制作までのご苦労についての話から、上越地域でも地域による方言の違いや、上越弁の方言としての特徴などについてユーモアを交えなが

ら、しかし、終始真摯に話され、和やかなうちにも有意義な講演会となりました。参加者も八十人を超え大盛況でした。引き続き懇親会の会場に移動しました。

【懇親会】

懇親会は「岩の原ワイン」のウエルカム・ドリンクでのどを潤す中、勝島敬明副会長の司会で、まず、大雪の中を上越から駆けつけて頂いた松川太賀雄副会長にご挨拶を頂きました。引き続き、ふるさとの銘酒「よしかわの杜氏」の鏡開きを行い、榊原政信相談役の音頭で乾杯、開宴となりました。

沢山の料理に加えJネットのレシピで調理されたスキージの大鍋をはじめ故郷の懐かしい食材や牧区の「ごぶろく」を楽しんでいただきました。

続いて恒例の抽選会が始まりました。

多くの賞品が用意され、ほとんどの参加者にお持ち帰り頂いたようです。

今回は懇親会に毎回ご出席いただいている榊原相談役、サロンに最多出席の早川美津江さん、サロンで使用している「ぐい呑み」を沢山焼いていただいた野田ヒロ子さん、「お元気ですか」に連載の徒然草草が十二月で百回目になった杉臣武さんに、Jネットからお礼の粗品をお贈りしました。

中締めは勝島さんの音頭で春日山節を斉唱し、上越市議の滝沢一成さんによる元氣な勝開でお開きとなりました。

参加頂いた皆様には事務局が用意した精米したばかりの「くわどり産コシヒカリ（四百グラム）」をお持ち帰り頂きました。

有志による二次会が二階フォオッセで続きました。



講師の有沢栄一さん



和久井会長



野口壮弘自治・市民環境部長



名酒「よしかわ杜氏」の観開き



松川副会長の挨拶



よしかわ杜氏の里の山本支配人



榊原相談役による乾杯



森洋子先生を囲んで





いくつになっても当たって嬉しい抽選会



司会の勝島副会長



抽選会は岡村普運宮委員が大活躍



雨にも負けず東京サロン最多出席の早川美津江さん



「お元気ですか」に連続100回寄稿に感謝!! 杉臣武さん



野田ヒロ子さんからのサロン用「ぐい呑み」寄贈に感謝!!



上越弁で話す有沢さんと松川さん



全員での勝間「エイエイオー」



二次会を楽しむ会員達